

ほあ〜がんサポートネットワーク

誰もが自分の問題を解決できる「レジリエンス（回復力）」を持っています。

ほあ〜がんサポートネットワークは、そのレジリエンスを気づくための情報が得られ、あなたの生き方をサポートします。その為に、あらゆる分野でご活躍の講師をお招きして、「身体・心・スピリット」など広範囲に及ぶ話題を共有し、生き方、悩みなどの解決のヒントが得られる会です。がん患者さんとそのご家族のみならず、当講演にご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

第147回講演 9月のテーマ

『 米国の新しい「患者中心の医療」

— 日本のがん患者が学べること —

〈講演要旨〉

米国の医学は疑いもなく世界最高水準です。しかしその一方で、高コスト・非効率・不公平・医療過誤など、米国の医療には多くの深刻な問題が指摘されてきました。そして米国は国をあげて「患者中心の医療」を目指し、最近になって、患者の思いや人生を重視し、患者の医療へのアクセスを容易にし、プライマリーケアとセルフケアに重きをおいた、新しい医療が姿を現してきました。そこから日本のがん患者と家族は、何を学ぶことができるでしょうか。

演者 安西 英雄 講師

〈講師紹介〉

Anzai & Associates 代表、日本薬科大学客員教授、薬剤師、米国在住。東京大学農学部と金沢大学薬学部を卒業後、日本全薬工業を経てツムラに入社、漢方の国際化を担当。ニューヨーク所長を最後に独立し、Anzai & Associates を米国に設立、現在にいたる。日本と米国の製薬・サプリメント会社のアドバイザーを務める。New York Academy of Sciences、American Botanical Council、Society for Integrative Oncology、American Society for Nutrition、更年期と加齢のヘルスケア学会、日本 IVF 学会、日本未病システム学会などに所属。著書「睡眠障害の漢方治療とサプリメント」（星和書店）。



先着30名程度、予約制（キャンセルもご連絡ください。）

日時： 平成30年9月10日（月）

午後 1時30分～4時30分（受付開始 午後1時15分より）

会場： 横浜市市民活動支援センター 4階（桜木町駅より徒歩7分）

https://opencity.jp/yokohama/pages/gp/idx.jsp?page_id=10

お申込み先： イーハトヴ クリニック 電話 045-902-7240

Email ✉ info@ihatovo-clinic.com

参加費： 3,000円

主催 NPO 法人 ほあ〜がんサポートネットワーク

代表 医師 萩原 優 日本外科学会認定医、日本消化器内視鏡学会指導医、
日本消化器病学会専門医、日本緩和医療学会評議員